

# 那覇の美味しい マグロを食べよう

県内の政治経済の中心地というイメージの強い那覇市ですが、市の魚類の水揚げ量は県全体の約4割を占め、マグロの水揚げ量では約半数を占めています。意外と知られていない水産都市・那覇を紹介します。



## 市の魚「マグロ」

沖縄県は近海にマグロの漁場があることから、全国有数のマグロの産地です。

その中でも市内の生鮮マグロの水揚げ量は全国7位で、県内の水産業の拠点として大きな役割を担っています。そこで、市では平成22年8月にマグロを市の魚に制定しました。

## 漁業者所得の向上への取り組み

マグロの消費拡大と水産業のさらなる発展を図り、そして漁業者所得の向上に繋げるため、様々な取り組みを行っています。

市で行っている主なものとしては、魚群探知機など漁船への機器設置や漁業の運転資金などの融資、パヤオ（浮漁礁）の設置、学校などでの出前講座の開催、市内飲食店と連携した消費促進などがあります。

また、市内漁協では「浜の活力再生プラン」を策定し、5年間で漁業者所得を10%向上させる目標を掲げています。

市では、今後も漁業者や流通業者のみなさんと連携しながら、水産都市・那覇のイメージをもっとPRしていきます。

## 泊いゆまち 父の日お魚フェア

6月17日(土)  
18日(日)



## いつでもおいしい「なはマグロ」

市では、年間を通して様々な種類のマグロが水揚げされ、いつでも新鮮なマグロが食べられるのが特徴です。4～6月はクロマグロ（本マグロ）が旬を迎え、県外の有名産地に引けを取らない300キログラムを超える大物も多く水揚げされています。近年の入域観光客数の増加も追い風となり、泊漁港内の泊いゆまちや仲買人直売センターでは、連日マグロを買い求める地元客や国内外の観光客でにぎわっています。

## 鮮度抜群でおいしい

沖縄県産のマグロは、そのほとんどが冷凍されずに水揚げされるため、鮮度が高く、冷凍マグロのように解凍時に栄養分がでてしまうこともありません。

## 通年で旬の味

市で水揚げされる主なマグロには「クロマグロ」「キハダマグロ」「メバチマグロ」「ビンナガマグロ」があり、それぞれ味や食感などに特徴があります。また、旬の時期がずれていることから、通年で旬の味を楽しむことができます。



漁業に関するお仕事（漁師のほか仲買や流通など）を希望する方、その他、記事に関するお問い合わせは、**商工農水課**までご連絡ください。  
☎951・3209

## 環境 トピックス



6月は環境月間です。ごみ問題や地球温暖化、環境にやさしい生活について、改めて考えてみませんか。

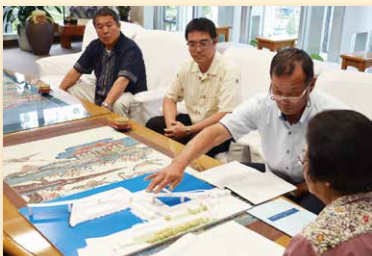
## 環境月間パネル展

日 6月12日(月)～22日(木)  
場 本庁舎1階 展示コーナー  
内 地球温暖化防止、ごみ減量、環境保全などに関するパネル展示  
問 環境政策課 ☎951・3392

## 泊魚市場一帯の再整備を

泊魚市場や泊いゆまち一帯では、漁業施設や設備の老朽化が課題となり、新たな市場整備が求められています。そこで、那覇地区漁業協同組合を代表とする5団体は「泊魚市場並びに泊いゆまち一帯の将来像構想」を策定し、4月27日に城間市長へ提言書を手渡しました。

提言書では那覇空港に近い立地を生かした消費市場の拡大、遊歩道や見学コースなどの整備、耐震、津波対策として漁港の基盤整備が示されました。城間市長は「泊魚市場一帯は市としても大切にしていきたい場所です。今後は関係するみなさんとの議論を重ねながら、整備の在り方について検討していきます」と話しました。



## 「漫湖チュラカーギ作戦33」参加者募集

ラムサール条約湿地・漫湖へ再び1万羽の渡り鳥が飛来することを目標に、市民協働で漫湖とその周辺でゴミ拾いイベントを行います。ご参加をお待ちしています！

日 6月10日(土) 10時～12時30分  
受付9時30分  
場 漫湖水鳥・湿地センター

当日受付

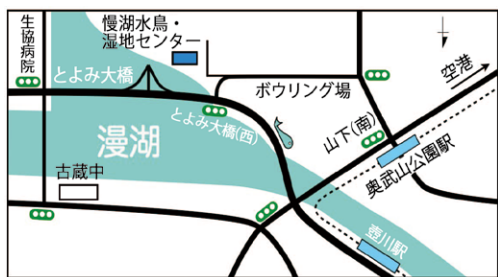
費 無料

※マイコップかマイボトルをご持参ください。

※悪天候の時は、7月8日(土)に延期します。

ホームページでご確認ください。

問 環境保全課 ☎951・3229



## 雨水・井戸水を有効利用するための施設補助

水資源の有効利用を推進するため、市内の住宅や事業所等に雨水を貯めるタンク、井戸水利用のためにポンプを設置(修繕含む)する方を対象に、設置費の2分の1を補助します(上限は4万円)。詳しくは設置前にお問い合わせください。

※予算に達し次第締め切ります。

対 雨水貯留・浸透施設、井戸水利用施設  
問 環境保全課 ☎951・3229

## 「安謝川クリーン作戦」参加者募集

末吉公園内安謝川の自然を守るため、安謝川をきれいにする住民の会では、毎月清掃活動を行っています。みなさまのご協力をお願いいたします！

※長靴または濡れても良い靴などをご参加ください。

日 毎月第2土曜日 10時～12時

場 首里末吉公園内 森の家みんな

申 不要 費 無料

問 環境保全課 ☎951・3229



## 家庭用生ごみ処理機器購入支援制度

家庭から排出される生ごみを減らすため、生ごみ処理機または生ごみ処理容器を購入する方に予算の範囲内で奨励金を交付します。生ごみ処理機器を使えば、ごみの量が減りごみ出しが楽になるとともに、処理物を肥料にすることができると園芸や家庭菜園をしている方にもオススメです。

※必ず購入する前にお問い合わせください。

※条件などによって交付の対象とならない場合があります。

対 生ごみ処理機Ⅱ1世帯1台まで  
生ごみ処理容器Ⅱ1世帯2台まで

【金額】本体価格の3分の2(上限3万円)  
問 廃棄物対策課 ☎951・3231



## クール CHOICE 始めませんか



地球温暖化の原因とも言われる温室効果ガスの多くは、私たちの暮らしに欠かせない電気やガス、ガソリンといった化石燃料が使われることで発生し、大気中に増えてきていると言われています。

そこで、市では地球温暖化対策のための国民運動「クールチョイス」を宣言し、普及啓発活動に取り組んでいます。クールチョイスとは、電球をLEDに替えたり、公共交通機関を利用したり、地球温暖化対策としてクールチョイス=賢い選択を行うことです。

地球温暖化の進行を少しでも遅らせるためには、エネルギーを使う私たち一人ひとりが、日々の生活の中で未来のためにできることを考え、選択することが大切です。みなさんも、ぜひクールチョイスにご賛同ください。詳しくはこちらから↓↓

クールチョイス

検索

環境政策課 ☎951-3392